

第 110 期

# 中 間 報 告 書

自 平成22年 4 月 1 日

至 平成22年 9 月30日

太平化学製品株式会社

## 株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。当社グループの第110期中間期（平成22年4月1日から平成22年9月30日）の営業の概況についてご報告申し上げます。

代表取締役社長 瀬戸口 照 弘

## 営 業 の 概 況

当中間連結会計期間における我が国経済は、前半こそ政府の緊急経済対策の効果もあって若干の持ち直しの動きも見られましたが、後半に入り、海外経済の下振れ懸念、円高や株安の昂進、輸出の鈍化、依然根強い雇用不安に加え経済対策の息切れ等も相俟って厳しさを増してまいりました。

その中において当社グループは、かかる環境下でも安定した収益を確保すべく、引き続き販売力の強化、新規製品の開発・上市、各種コストの引き下げ等を中心に企業体質の強化に取り組みました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は3,572百万円、対前年同期比119百万円（同3.5%）の増収となりました。

利益につきましては、前述の売上増加が貢献したことで営業利益は136百万円、対前年同期比55百万円（同69.3%）の増益となりました。経常利益は急激な円高の進行による為替差損はありましたが、91百万円、対前年同期比34百万円（同61.4%）の増益、中間純利益は51百万円、対前年同期比37百万円（同277.5%）の増益となりました。

今後の見通しにつきましては、政府の景気刺激策の息切れ懸念、円高や株安の進行、雇用不安の増大等不安要因が多々存することから、下期も極めて厳しい状況が続くものと思われま

こうした状況下、当社グループは収益力の強化に向け、合成樹脂事業は引き続き海外展開を含めた拡販、新規製品の上市、製造コストの切り下げ等に注力し、一方、化成品事業も独自の分散技術を活かした新規製品の海外も含めた市場投入や製造コストダウンを図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## セグメント別の概況

### （合成樹脂事業）

電機・電子・自動車分野向けの製品は堅調に推移したものの、依然として環境の厳しい建設・住宅関連向け需要が低迷し、売上高（セグメント間の内部取引高含む）は2,306百万円、対前年同期比△14百万円（同△0.6%）の減収となりました。

一方、営業利益（配賦不能管理費用控除前）は、売上高の減少に加え、稼働率の低下によるコスト増が響き、116百万円、対前年同期比△76百万円（同△39.7%）の減益となりました。

### （化成品事業）

一部の製品が中国品の流入・市場定着の影響を受けて売上を落としたものの、電機・電子分野の需要やアジア向け輸出に支えられ、売上高は1,373百万円（セグメント間の内部取引高含む）、対前年同期比128百万円（同10.4%）の増収となりました。

一方、営業利益（配賦不能管理費用控除前）も、前述の売上の増加に加え、徹底的なコストダウンを図ったことにより、225百万円、対前年同期比130百万円（同137.7%）の増益となりました。

## セグメント別売上高

前中間連結会計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

（単位：千円）

事業区分	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は 全社	連結
1. 外部顧客に対する売上高	2,208,336	1,244,861	3,453,197	－	3,453,197
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	113,401	－	113,401	△113,401	－
計	2,321,737	1,244,861	3,566,598	△113,401	3,453,197
営業費用	2,129,263	1,150,196	3,279,459	93,231	3,372,691
営業利益	192,474	94,664	287,138	△206,633	80,505

当中間連結会計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

（単位：千円）

事業区分	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は 全社	連結
1. 外部顧客に対する売上高	2,198,848	1,373,754	3,572,603	－	3,572,603
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	108,000	－	108,000	△108,000	－
計	2,306,848	1,373,754	3,680,603	△108,000	3,572,603
営業費用	2,190,736	1,148,721	3,339,457	96,883	3,436,341
営業利益	116,112	225,033	341,145	△204,883	136,261

## 営業品目

### 合成樹脂事業（草加工場）

エビロン（硬質塩化ビニルフィルム・シート）

キャプロイド（セルロース系シート）

タイクリアー（PMMA系シート・プレート）

PET-G（ポリエステル系シート）

導電シート（PS、PC系シート）

### 化成品事業（川口工場）

カラーチップ（顔料高度分散体）

マルチタック（粘接着剤塗工製品）

キューロン（静電吸着板）

エラステージ（特殊エラストマー）

硝化綿（工業用ニトロセルロース）

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結貸借対照表

(平成22年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	5,154,569	流動負債	4,765,185
現金及び預金	1,417,579	支払手形及び買掛金	1,609,447
受取手形及び売掛金	2,193,706	短期借入金	2,480,000
有価証券	1,200	1年以内返済予定の長期借入金	235,337
商品及び製品	747,611	リース債務	975
仕掛品	276,993	未払金	151,091
原材料及び貯蔵品	353,475	未払法人税等	46,133
繰延税金資産	65,644	未払消費税等	12,382
その他	98,811	未払費用	56,062
貸倒引当金	△454	賞与引当金	116,048
		その他	57,706
固定資産	4,281,965	固定負債	1,217,500
有形固定資産	3,789,958	長期借入金	484,000
建物及び構築物	395,104	リース債務	4,210
機械装置及び運搬具	422,739	退職給付引当金	631,209
土地	2,759,654	役員退職慰労引当金	34,722
リース資産	4,818	その他	63,357
建設仮勘定	195,300		
その他	12,341	<b>負債合計</b>	<b>5,982,685</b>
無形固定資産	3,984	(純資産の部)	
ソフトウェア	1,456	株主資本	3,479,965
その他	2,527	資本金	1,222,600
投資その他の資産	488,023	資本剰余金	958,677
投資有価証券	170,723	利益剰余金	1,299,460
繰延税金資産	277,794	自己株式	△772
その他	49,505	評価・換算差額等	△26,115
貸倒引当金	△10,000	その他有価証券評価差額金	△26,115
		少数株主持分	-
		<b>純資産合計</b>	<b>3,453,849</b>
<b>資産合計</b>	<b>9,436,535</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>9,436,535</b>

## 中間連結損益計算書

(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
	内 訳	合 計
売 上 高		3,572,603
売 上 原 価		3,022,492
売 上 総 利 益		550,110
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		413,849
営 業 利 益		136,261
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	3,044	
そ の 他	34,618	37,662
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	28,281	
そ の 他	54,017	82,299
経 常 利 益		91,624
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	18	18
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益		91,606
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		40,214
法 人 税 等 調 整 額		0
中 間 純 利 益		51,392

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(単位：千円)

項 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	267,795
投資活動によるキャッシュ・フロー	△159,090
財務活動によるキャッシュ・フロー	△165,333
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32,640
現金及び現金同等物の増加額	△89,268
現金及び現金同等物の期首残高	1,506,848
現金及び現金同等物の期末残高	1,417,579

注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## ○ 株 式 の 状 況

発行可能株式総数 16,000,000株  
 発行済株式の総数 12,300,000株 (自己株式7,292株を含む)  
 株 主 数 522名  
 大 株 主 (上位10名) (平成22年 9 月30日現在)

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
	千株	%
東 ソ ー 株 式 会 社	8,931	72.65
株 式 会 社 み ず ほ コ ー ポ レ ー ト 銀 行	300	2.44
ニ ッ セ イ 同 和 損 害 保 険 株 式 会 社	200	1.63
中 神 瑞 夫	161	1.31
高 梨 嘉 嗣	150	1.22
東 ソ ー ・ ニ ッ ケ ミ 株 式 会 社	143	1.16
中 村 和 幸	129	1.05
押 切 豊 彦	82	0.67
プ ラ ス ・ テ ク 株 式 会 社	80	0.65
押 切 京 子	66	0.54
吉 田 輝 次	66	0.54

## ○ 会 社 の 概 要 (平成22年 9 月30日現在)

創 立 昭和13年 2 月28日  
 資 本 金 12億2260万円  
 従 業 員 134名  
 事 業 所 本 社 〒332-0004 埼玉県川口市領家四丁目 5 番19号  
 経営管理部 電話 (048)222-1122 (代表)  
 草加工場 〒340-0002 埼玉県草加市青柳一丁目 2 番15号  
 工 場 電話 (048)935-3141 (代表)  
 営 業 電話 (048)936-1101 (代表)  
 川口工場 〒332-0004 埼玉県川口市領家四丁目 5 番19号  
 工場・営業 電話 (048)224-3141 (代表)

## 役 員 (平成22年 9 月30日現在)

代表取締役社長 瀬戸口 照 弘  
 常 務 取 締 役 林 茂 彦  
 常 務 取 締 役 飯 塚 真 英  
 取 締 役 金 澤 榮 介  
 取 締 役 福 田 秀 己  
 取 締 役 田 實 嘉 宏  
 常 勤 監 査 役 根 本 寿 朗  
 監 査 役 松 本 公 一  
 監 査 役 竹 中 政 広

(注) 監査役松本公一、竹中政広の両氏は、社外監査役であります。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日
	期末配当金 3月31日
	中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所 (郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (証券代行事務センター) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-78-2031
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
公告掲載新聞	東京都において発行する日本経済新聞

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙ご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時間受付しております。